

新年度のスタート



学校だより

文武両道

第 1 号



ぶんぶくりょうどう

令和8年度が希望とともにスタートいたしました。

この度、本校の校長として赴任いたしました宮良健（みやらけん）と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

本校は生徒数四九九名、二十一学級を擁する市内でも有数の活気あふれる学び舎です。生徒たちと共に、新たな一步を踏み出せることを何よりの喜びと感じております。

◆自分の人生の

ハンドルを握る力を

予測困難で、変化の激しい今の時代：私は生徒たちにこれからの未来をたくましく生き抜くために、特に大切にしてほしいことがあります。

それは「自分の人生のハンドルを自分で握る」ということです。誰かに指示さ

れるのを待つのではなく

「自分はどうかしたいか」を

考え、判断し、勇気を持って行動に移す：この力のことを最近の言葉では「エージェンシー」と言います。

生徒たちが迎える「15歳の春」：自らの進路を切り拓いていくその瞬間に、自信を持ってハンドルを握っていられるよう、中学校生活の中でこの「エージェンシー」という種を大切に育てていきたいと考えています。

◆共に歩むための

「4つの約束」

今年度、本校が掲げる最上位目標は、非常にシンプルです。

「自ら考え、判断し、言動

できる人」の育成であります。

この目標に向かって、生徒、そして教職員が大切にする「4つの言葉」を定

学校だよりの題字

「文武両道」とは…

◆単に「勉強も運動も得意になる」という結果だけを求めているものではありません。日々の両立に挑む中で、集中力や粘り強さを高め合う「相乗効果」や、知性と体力のバランスが取れた「豊かな人間性」を育むことこそが真の目的であり、本校が大切にしている校訓です。



めました。

「みとめ合います」：それぞれの「違い」を良さとして尊重すること。

「みんなとします」：一人で抱え込まず、仲間と支え合い、協働すること。

「自分がします」：誰かを待つのではなく、自ら一步を踏み出すこと。

「仲良くします」：全員が「ここにいていいんだ」と思える温かな居場所をつくること。

これら4つを日々実践していくことで、生徒たちのエージェンシーは必ず磨かれます。

私たち職員は、指示を出す存在ではなく、生徒たちの挑戦を全力で応援し、共に走る伴走者でありたいと決意しています。

◆「自分らしく

あなたらしく」

輝ける学校へ

今年度の重点は「生徒が言動し、大人が支援すること」です。生徒の主体性を引き出すために、発達段階に応じた支援に徹してまいります。合言葉は「自分らしく、あなたらしく」です。個性豊かな生徒たちが、それぞれの輝きを放ち、楽しく充実した学校生活を送れるよう、職員一同（54名）心を一つにして取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本校の教育活動への変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

石垣市立 石垣中学校

校長 宮良 健